

特別展

大河津分水の桜

桜の酒器やおいらん道中で使用する高下駄をはじめ、大河津分水の桜やおいらんの資料を展示した特別展「大河津分水の桜」を開催しました。

4月4日(火)~4月23日(日)

信濃川大河津資料館 特別展
大河津分水の桜

2Fにて開催中

分水おいらん道中の構成
大河津分水の桜や分水おいらん道中について紹介します。知っているのとより深く大河津分水を楽しめます。ぜひご覧になってください！



期間：令和5年4月4日(火)~4月23日(日)
会場：信濃川大河津資料館2F展示スペース
主催：信濃川河川事務所



パネル約30枚の他、燕市観光協会から提供いただいたおいらん役の特大パネル、昭和20年代から30年代にかけて撮影された大河津分水の桜とおいらん道中の写真も合わせて展示しました。



大河津分水の桜の歴史やおいらん道中のはじまりについてパネルなどで紹介しました。



おいらん役が使用する高下駄も展示。「こんなに高い下駄で歩くの?!」と熱心に見られていた方からは驚きの声。



桜やおいらんがデザインされた酒器も展示しました。

来場者の声



大河津分水周辺にはたくさんの桜が植わっていて綺麗だなと思っていましたが、その背景には歴史と人々の想いがあるんですね。今まで知らなかったです。帰り道は、ただの桜ではなく、人々の想いが込められた桜並木なんだという思いで楽しみたいです。